



新刊
欽定四庫全書
卷之四十四





奇林草分夜目錄

春部 初丁

五春 君水 子日 白馬 君葉 附書

梅 鶯 伏保姬 柳 君州

春駒 飲雁 花附櫻 早蕨 雉子

蛙 桃 苗代 蔓 遊絲

雲雀 喚子鳥 白鳥 芽花 君和子

躑躅 款冬 藤

夏部 二十五下

卯花 杜若 郭公 橘 葵

蒼蒲 友草 早苗 照射 五月雨

檉 柏舟 鶯 百合科 水馬



五
蚊
蟬
水室
海松
菱
五
又
聾
蓮
瓜
衣
五

秋部 四十四

二
菽
蝸
菽
女
腐
附
五

八
出
付
松
虫
鈴
虫
蟠
菽
五

九
株
葛
思
草
槿
月
五

四
駒
運
馬
屬
麻
楸
五

二
稻
妻
鴨
鴨
五

二
推
栗
葛
五

二
權
極
五

冬部 七十七

二
席
菓
囊
五

七
鳥
水
鳥
甘
鴨
劍
網
代
九

十
紫
漬
鳥
神
示
炭
電
威
音
五

神祇 九十二

二
宮
社
瑞
舞
五

釋教 九十五

二
室
五

山類 九十六

二
嶽
峯
高
峯
尾
五

七
坂
岡
枝
洞
五

水也 百一

二
浦
濱
溪
沖
五

八
池
瀨
場
江
五

杜^一雷^六大^一官

用^一虹^五都^二雜部
付^二廊

田^一山^七野^八

抽^一野^八行^三幸

鐘^一東^九行^一調

百^五五

貝^六龜^五兒^五鷄^五雀^五鶴^一

點^五狐^七東^三物^七鳴^二生類
百^七九

野^五猪^八鷄^五雀^八物^三

鯉^五魚^九熊^九猿^五物^九物^四

翅^五豹^九龍^五都^一物^五
林^五澤

火^一

棘^三

存^三

山^三草

木^六賊^六志^六竹^一折^六松^一

葛^七蓬^七每^七每^七柳^七杉^二植物
百^十五

瀨^六萍^三萍^六芦^三桂^八檜^三

依^五芝^五藻^九管^五檉^九楠^四

瓦^三紫^五報^二淺^五梨^一柏^五

網^三寬^二舟^二井^六礮^土

網^三寬^二舟^二井^六礮^土
河^五岸^七鈞^二地^二竈^七

海^三人^三藻^二澳^三澆^六池^六

淡^二堰^五清^九水^九澤^五

標^三柵^五橋^五干^五伍^五

市野屋
氏子 此 付 推 守 一 名 屋 埋
拾遺 鶴 次 不 分 明

系竹 琴 笛
馬 居 宮 小 八 子 洗

祭 天 毒 乙 女 之 田 船 終 杖
山 伏 衣 金 飛 浮

仙 親 妹 婦 人 調 帝
附 之 宿 紫 戶 濱 底 水

付 堤 渡 六 之 粉
佛 性 僧 損 鳥 甚 多 百 重

馬 鏡 新
七 之 八

枝 折 標 之 代 分

業 神 馬 草 日 蔭

活 茶 楠 椰 標

村 之 之 之 周 栖 塚
且 壽 丹

車 柴 積 車 水 車
中 道 中 山

中 杖

Handwritten notes and markings on the left edge of the page.

山

石所名寄

石藏 山城山野 稻荷 同山坂施 泉河 同

石清水 同 石洞 同 野杜 弁院 同 今宮 同

伊野 大和山嵩峯 石上 同 服衣 同山 同 池野 同

生田 傍洋海浦川里 般名手杜 同 般名手 同 里 同

伊勢海 伊勢 伊勢高 同 一志浦 同 伊勢神 同

弁官 同 五十鈴川 同 引伏細江 同 伊豆海 伊豆

石山 近江 伊吹 同山峯 岩清水 同 膳備 同 山峯

伊香保 上野 伊波世野 越中 生野 丹波 入伏山 伊鳥

石見海 石見 下用 捕 野海川 林之山 同 味吉山 同

岩八 同野杜尾上 同神領岸 妹賀嶋 同 生松原 荒前

入野 小島 入日岡 上 同 井 城山杜 同 末所杜 同

花山 同 初波 大和川山峯屋 羽買山 同 濱尾橋 同

箱根 箱根 山崎 延井 近江 俣野 同 菅野 同 尾前

将之 同 西河 山城 丹生 大和川京川 同 湖海 同 江

錦浦 同 二百里 同 中 堀河 山城 堀江 同 堀

細谷川 常盤 山杜里 鳥羽 月山 川里

大無瀬 月川 施馬部 同山野 卷火 大和野 永

富猪河 大和十市 同里 村野 豐等 寺 富馮 抄傳

遠里 小野 同 壹官 伊野 常盤橋 近江 一說 鳥龜山

十存 伊集 泊波 護波 床浦 本國 床海 同

千代古道 山城 千尋瀨 伊勢 同 紀伊 竹生嶋 近江

荒川 信濃 千賀 塩竈 伊集 竟門 大和 滝市 引籠

音羽 山城 小塩 同 山野 小葦 同 山野 里峯

小野 同 茶原 里 小野 倭 伊勢 小塩井 同 小倉峯 大和

周邊 薩河 音高山 近江 小比 敷 同 北 噴捨山 信濃

諸池橋 伊集 雄馮 同 改 傍 音無 紀伊 川 青雲 信濃

音無山 伊集 卷州山 大和 忘水 同 忘水 棋俣

忘水 赤勘 國 輪田 同 濟 持舟 入江 忘水 伊勢 度會 同

我立 仙 近江 卷浦 紀伊 入江 買成 城 社 神 山 川

神山 同 峯 杜 川 庭 同 神社 祇園 同 霞谷 同

里長山 同 廣背山 同 武屋川 同 道置窟 同

鳥山 尾上 神樂 丘 同 桂 川 同 丘 山 大和 野

春日 同 野 山 東 里 杜 葛 城 同 山 峯 尾 上 神 南 山 同 杜 葛

神南 備 杜 抄 傳 神 南 山 同 丹 波 柏 木 杜 大和 輕 同 他

蜻蛉 小野 大和 杉 小野 同 金 山 嶽 同 文 野 同 河 內

龜井 抄 傳 河 馮 同 神 道 山 同 峯 針 宮 同

甲斐 根 甲斐 錄 入 里 相 模 霞 用 武 邑 葛 飾 同 德

勝方 田 池 同 香 取 浦 同 霞 浦 常 陸 麻 馮 同 神

幸 崎 近 江 鏡 山 同 堅 田 同 浦 沖 陸 野 同 東

龜 周 同 凡 越 峯 信 濃 可 保 良 沼 上 野 岐 山 越 前

神 田 御 丹 波 梶 真 同 賀 古 捕 入 島 漢 神 島 同 中

神 嶋 紀 伊 杉 見 浦 同 寬 門 近 前 山 吉 椎 同 宮 保

金 山 崎 同 川 萱 用 同 鏡 神 地 前 神 志 山 紀 伊

健 山城 澤 川 古 田 同 神 里 杜 宮 古 野 大 和 山 川 里 宮 施

從 德 橋 抄 傳 橫 川 近 江 余 古 浦 同 海 橫 野 上 野

子 謝 丹 波 海 新 五 津 宮 山 城 竹 田 同 京 玉 河 同 序

五 川 抄 傳 玉 川 近 江 里 玉 川 武 卷 玉 川 伊 集

玉河 紀伊 井山 城 井 近江 札 山城 宮社

高雄山 周立田 大和山 川原里 高圓 尾上 峯 宮野 地

之天 同山 峯社 同山 尾上 峯 大和 寺 向山 月

之白 近江 竹川 大和 高安 同里 寺 之 師 儀 和皇

之師 法 津 寺 同 法 王 紅 越 高 津 坊 津 宮 社

田 兼 高 同 竹 都 伊 勢 之 師 山 尾 上 峯 田 兼 浦 法 何

之 結 津 越 中 竹 下 相 模 立 野 武 藏 之 寺 也 江

谷 上 月 川 山 武 隈 伊 奧 之 砂 捕 尾 上 峯 寺 紀 伊 宮

之 師 同 山 峯 田 中 井 戶 紀 伊 玉 崎 川 尾 上 峯 寺 紀 伊 宮

袖 振 出 大 和 寺 乃 京 信 濃 袖 振 階 奥 袖 浦 出 羽

袖 師 浦 出 羽 尾 上 峯 尾 上 峯 寺 尾 上 峯 寺 尾 上 峯 寺

月 輪 月 月 林 同 津 寺 伊 勢 仲 野 月 讀 伊 勢 仲 野

鶴 岡 相 模 範 波 常 陸 報 峯 筑 摩 也 江 江 野

重 碑 陸 奥 信 又 吏 杖 柳 種 津 莊 寺 乃 角 寺 禮 敦 賀 也 乃 鼓 陀 肥 田

津 田 細 江 播 磨 雙 岡 山城 並 池 洞 鳴 滝 月 讀 小 川 月

川 同 宗 良 大 和 郡 山 城 郡 那 良 志 同 山 尾 上 峯 寺 川 尾 上 峯 寺

彼 翁 內 社 國 難 波 松 野 傳 佛 津 江 海 仲 長 柄 國 難

長 等 近 江 山 那 古 海 津 濱 宗 古 越 中 江 長 尾 浦 津 濱

鳴 尾 同 仲 長 濱 伊 勢 津 洞 川 同 流 江 同 心 海 尾 上 峯 寺

寺 七 社 近 江 長 沢 池 月 石 取 川 同 石 取 津 奧 川

宗 古 曾 爾 同 石 州 濱 浦 那 智 洞 山 尾 上 峯 寺 鳴 尾 門 尾 上 峯 寺

浦 仲 宗 毛 基 社 大 隅

梅 津 川 山 城 北 茶 野 同 梅 宮 同 六 田 大 和 尾 上 峯 寺

武 庫 津 浦 山 海 川 武 藏 野 寺 向 岡 同

室 八 宮 下 野 室 泊 播 磨 津 虫 明 迫 門 尾 上 峯 寺 出 城

山 川 橋 都 浮 田 森 同 宇 多 野 大 和 浦 初 吉 津 濱

浦 初 吉 紀 伊 浮 吉 京 法 河 宇 津 山 月 川 打 山 嶺

近 江 浮 島 陸 奥 神 卯 花 山 尾 上 峯 寺 丹 後

井 小 山城 里 山 城 猪 石 松 野 野 山 野 官 山 城

野 寺 安 務 何 野 寺 近 江 浦 野 寺 津 路 茶 京 尾 上 峯 寺

後 水 山 尾 上 峯 野 中 清 乃 播 磨 大 和 山 尾 上 峯 寺 不 井 川 同

大 澤 池 同 大 京 同 山 里 大 包 尾 上 峯 寺 尾 上 峯 寺 尾 上 峯 寺

又荒木山城杜男山同又峯入和大口岸拂岸

大徒伊勢浦濱生同浦海真小為伊豆近江

仲津吉山近以大嶽同尾有杜同大江山丹波

恩河尾有具海陸奥鞍馬山出暗計山野

雲林同久途郁同蒙桐小所同入不路橋入和

任山春早赤黑髮山十野馬上山田中蓬伊川

山科山城宮八塔岡同八幡山同神山田原伊勢

八幡野野洲近江川伊魚山井同山井陸奥

夫田野越前模冷山城松奇同出江同石結雄山同

松尾同山真野入和森真野拂津池橋浦池

大所伊谷真野萱原陸奥益田池入和卷同山

真同下急池橋浦侍乳山同侍乳山記伊結吉伊具

華陽同松賀浦同陸奥松賀浦讚岐松山同

和山田中北帆津渡路松浦肥前川仲氣色杜入隅

丹岡茨山野伏見同里山野深津野山古河邊入和

六松小野同市田同月純山神野以京吹飯浦和長

吹飯浦二見伊勢浦二村山多河富三海山川

二上山月藤江橋廣浦吹上紀伊濱岸藤代改

紀伊衣手杜山城木幡同川山里小鳩山奇同

伯同山野巨勢大和野昆陽打津他野伊勢

小餘後改口模越白根加賀越湖越中越海野

越山越反中兒鳩備前

嵐山上城愛宕同安亭有栖川同飛多井月

縣井尸同秋山同朝日山同里天香久山之和

穴師同山嵩川飛鳥同川都里朝京入和

阿多久野同音壽野同秋葉里同青峯同天川

阿多久野同音壽野同秋葉里同青峯同天川

阿多久野同音壽野同秋葉里同青峯同天川

阿多久野同音壽野同秋葉里同青峯同天川

阿武隈 陸奥 安達 野青羽山 尾枝

百乳 越前 山峯 有坂 津庄 梅指 五

身存 海 明石 權了 浦 得門 迫門 渡路 渡路

阿波門 阿波 朝倉 瓦若山 化野 赤野 坂成

嶽野 河 笠沼 同 菅坂山 伏保 入和山 河 虫

括江池 同 伏保 河 五月山 務保 伏保 中山 山口

岐山 武 更級 信濃 山川 伏野 上野 舟指 中野

里海士 阿波 清境 山城 川 北野 同 宮 貴并 跡

同川 山神 衣笠 同 象山 入和 清河 志月

清渚 伊勢 清見 該河 同 保 信濃 坂 越

象厚 少羽 古何 中山 備中 紀伊 海 紀伊

本凡友 苑 高 手 提 曾 入和 越 同 同 由良

比伊 門 倭 伊 子 流 河 山城 美豆 月 杜 八 野 里

福京 同 三益 入和 山 芝 野 三輪 同 山 神 崎 川

三室 同 山 神 水 分 山 同 行 船 山 月 行 恒 京 同

心 妻 嶺 枳 井 川 山 三 萬 月 江 三 津 同 津 領 候 伯

三 津 津 川 枳 井 善 面 同 山 三 大 寺 津 同

竹 雲 懼 河 伊 勢 宮 川 同 三 穗 該 河 津 伊 勢

水 尾 近 江 山 仙 傳 二 吉 野 武 志 美 奈 乃 川 菅 庄

三 上 近 江 山 葺 水 草 岡 同 湊 三 井 同 浦 水 美 奈 乃 山

美 濃 中 山 同 宮 城 陸 奥 野 免 三 穗 野 越 中

水 江 丹 后 海 杉 月 浦 壹 伎 白 川 山城 日 河 岡

信 實 白 川 苑 高 垣 竈 山城 陸 奥 浦 標 野 入 和

志 立 河 野 信 吉 杜 和 泉 敷 津 枳 津 志 豆 拔 山 該 河

海 賀 近 江 山 浦 郡 花 園 津 志 吹 不 同 杜 山 里

信 支 陸 奥 山 里 杜 津 周 五 白 山 八 賀 筋 摩 插 入

中 川 同 志 加 苑 高 堀 山

繪 葛 淡 路 郡 攻 浦 水 室 山 山城 廣 江 池 同 坊 住

手 野 同 檜 有 入 和 山 界 檜 隈 河 同 廣 田

川 鳥 野 遠 江 比 良 近 江 山 根 比 敷 白 杜 山

日 古 同 神 宮 比 乳 振 奉 七 見 比 乳 振 山 北 野

守 山 近 江 取 上 河 枳 井 山 門 可 園 七 志

依見中河 密芥河同 同清水 出
 同小川 同勢多 同長橋 同藤河 表
 菅色伏見 大和里 菅田池 同住古 務信神浦
 頃 同神岡上野 伏水 同於 同
 同田河下 菅荒野 藤 諏訪同
 末杉山 陸奥

松伯重

歌林 草合 友

元丘梓行

春部

春部

一 春

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春

春 若水子日白馬

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

春の日のすくなくもあけぬあけぬ

那條の... 暗部山

那れ... 山科

那れ... 山田京

那れ... 伏見

那れ... 相坂

那れ... 朝日山

那れ... 花子

那れ... 作保

那れ... 里海土

那れ... 北野

那れ... 三笠山

那れ... 三笠

那れ... 水産

那れ... 志賀

那れ... 伊吹

那れ... 飛騨

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

那れ... 常陸

勝万田止
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
平歩
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

五月而岸の青柳枝はて柳言はる後の川
吉野
六月のくさりの青柳はまもるなちり

秋さき水と清き川にゆきし柳枝は
立田
夏衣高川をの柳は清き水とゆきし柳枝は

白根のくさりの川柳はまもるなちり
吉野
下じと柳の中りし白根のまもるなちり

玉子やあけの柳は川柳はまもるなちり
吉野
平歩はる高き柳を青き水にゆきし柳枝は

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

わさけりあけの柳は川柳はまもるなちり
吉野
わさけりあけの柳は川柳はまもるなちり

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき
吉野
いぼりて池の緑は中か岸の柳のさゆき

八代山
飯の海より一歩をへるのう張の月 下
既とされし一歩をへるのう張の月 下
常盤
むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

十中
むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

むもをさるるのう張の月 下
鳥羽の島

鏡山
光のつとむ

越後
凡越のまはれ

横河
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

立田
つよのつよのまはれ

白山
つよのつよのまはれ

作正
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

古神
つよのつよのまはれ

鏡山

越後

横河

古神

立田

白山

作正

古神

古神

古神

古神

古神

古神

古神

古神

古神

古神

古神

古神

古神

古神

古神

山井
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

母五
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

吹鼓浦
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

不敬
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

二上山
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

衣手社
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

衣手社
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

越白根
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

荒山
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

有栖川
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

有栖川
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

朝日山
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

相坂
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

阿久刀河
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

足柄
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

相坂
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

果作
あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

あつたの山井のふりかへるもふりかへる

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

折じぬく... 常盤

史
この山の穴柄や
しきり
神馬山
しきり
神馬山
しきり
神馬山

小野官
しきり
神馬山
しきり
神馬山

中川
しきり
神馬山
しきり
神馬山

古くは
しきり
神馬山
しきり
神馬山

わすれ
しきり
神馬山
しきり
神馬山

花
しきり
神馬山
しきり
神馬山

浪
しきり
神馬山
しきり
神馬山

下
しきり
神馬山
しきり
神馬山

九
しきり
神馬山
しきり
神馬山

唯
しきり
神馬山
しきり
神馬山

大
しきり
神馬山
しきり
神馬山

秋
しきり
神馬山
しきり
神馬山

八
しきり
神馬山
しきり
神馬山

柄
しきり
神馬山
しきり
神馬山

や
しきり
神馬山
しきり
神馬山

冬
しきり
神馬山
しきり
神馬山

い
しきり
神馬山
しきり
神馬山

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

鳥鳴
五

天田舟 天田舟の漢字の打つておぼしつて中人堂

文 舟也社 舟也社

日 舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

舟也 舟也

信を社
田中事かえりてとてさうりもあつたか
又なとてさうりて山の字も無はあふ今とあり
春のいほのあつたことありさうりて
人のいほのあつたことありさうりて
一白

春日
二日山へ入るは
三川流るるは
菅花
音羽

菅花
菅花のいほのあつたことありさうりて
菅花のいほのあつたことありさうりて
菅花のいほのあつたことありさうりて
菅花のいほのあつたことありさうりて
菅花のいほのあつたことありさうりて

大庭戸屋
音羽
音羽
音羽
音羽
音羽

一柳陽

山城のあつたことありさうりて
山城のあつたことありさうりて
山城のあつたことありさうりて
山城のあつたことありさうりて
山城のあつたことありさうりて

音羽
音羽
音羽
音羽
音羽
音羽

音羽
音羽
音羽
音羽
音羽
音羽

神由ゆいこの社へ船おし風よいつ舟船

年於ていばりく田の船名あとしげ社の下

思ふもいその真の船の昔よりあはれ

月 舟のその社の船ははるる色よきり

急ぐもかきもつとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

舟 舟のまよふねありとる船のまよふねあり

又知る事...
松崎
榎山
四月八日...
作...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

東路の足柄山の足柄

大のこを飯の給用と云ふ事

鳥らぬの山は鳥らぬの神

二つは鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

鳥らぬの山

紫世
俗人の言はくは
尾
作りの尾の美科様よりくももも人
一萬藤

又
生田
申者保保
五月の尾の美科様よりくももも人
申者保保
申者保保

又
申者保保
申者保保
申者保保
申者保保

又
申者保保
申者保保
申者保保
申者保保

又
申者保保
申者保保
申者保保
申者保保

又
申者保保
申者保保
申者保保
申者保保

又
申者保保
申者保保
申者保保
申者保保

又
申者保保
申者保保
申者保保
申者保保

又
申者保保
申者保保
申者保保
申者保保

又
申者保保
申者保保
申者保保
申者保保

又
申者保保
申者保保
申者保保
申者保保

大... 八社の下... 阿波手... 我... 八

一早苗

石田

山城の雷... 多井... 国友

中... 小... 田... 院

水... 春日... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

五月... 田... 院

鳥 鳴海 流江 伊勢海

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

鳴海 伊勢海 流江

信志社
八幡宮
守山寺末廟

又 佐々木の十ヶ所 佐々木の十ヶ所のまんなかに

一水室 小舟のまんなかにある

十 下流のまんなかにある

又 長見のまんなかにある

又 伊豆のまんなかにある

又 栗津のまんなかにある

一海 伊勢海

又 伊豆のまんなかにある

又 大湊のまんなかにある

又 川口十ヶ所のまんなかにある

又 松崎のまんなかにある

又 白浪のまんなかにある

一美 三崎江

又 川口十ヶ所のまんなかにある

又 破のまんなかにある

又 白浪のまんなかにある

一王 三崎江

又 川口十ヶ所のまんなかにある

又 破のまんなかにある

又 白浪のまんなかにある

又 川口十ヶ所のまんなかにある

又 破のまんなかにある

又 白浪のまんなかにある

又 川口十ヶ所のまんなかにある

又 破のまんなかにある

又 白浪のまんなかにある

又 川口十ヶ所のまんなかにある

一ノ部

小倉山... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

一ノ部

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

... 定家

水蓮丸 摩
又 差の丘の村を打たれし三層のもろく 舞丸 島

又 城の守りたる中ねあつてとれぬのや 陸 島

又 舞丸にさすりかたのくはのふまのなまむ 島

又 居の池のけのほろの浪の屋を 佛 寺

又 川のほとりか村の馬のすのあつたあ 時

又 昔の甲の森の娘の雨のゆきま 寺 人

又 星ののちの村をさすりし三つみ 寺 人

又 舟の岡の妹をさすりし 寺 人

又 水蓮丸のまきの格をさすりし 寺 人

又 一女郎花 寺 人

又 化のいれむの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

又 舟のむかひの女をさすりし 寺 人

舟五の舟中... 伏見

石上... 朝京

心... 阿多

土... 古妻

久... 小川

行... 小舟

お... 要津

女... 北

化... 北

り... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟

あ... 舟



香い... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

... 乙日... 伊...

の尾花

下南地
いかに山の中へ行くに際して尾をまきおろすに

入神
山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

白鳥の尾を初尾花といひしは

代敷の尾を初尾花といひしは

霞合の尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

麻の尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

山に上るに尾を初尾花といひしは

三日月 草花の葉をよむ

又々草花の葉をよむ 又二心なり 三つ草花 休れ

小萱草の葉をよむ 古柄の葉 柄の葉の葉

吉草の葉をよむ 吉草の葉 吉草の葉

木花の葉をよむ 木花の葉 木花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

水蓮の葉をよむ 水蓮の葉 水蓮の葉

宮城の葉をよむ 宮城の葉 宮城の葉

川馬の葉をよむ 川馬の葉 川馬の葉

一蘭 石田 公任

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

花の葉をよむ 花の葉 花の葉

天田池
田の池のわらわらと付けたるはもてそとけまふ

真形
わびしうも味せの海へてむとせはるまの

わいりてわたり人飲えりてむいりてむ

月うりけるふ庭の草花もえりて手取て虫の

味見
伏見
多て入袖のわらわらとせりてあけりてむ

月影の影もあつた月もあつたあつたあつた

木けりてあつたあつたあつたあつた

わらわらとあつたあつたあつたあつた

月の影もあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

水蓮の葉のわらびの葉 水蓮丘
とすのちを存 菅原伏見
まをの伏見の 菅原伏見

一秋花

齋院 方むきり

ま 雙石手 海無区

日 生野 生野

な 柱 三つて水也

ま 心せよ 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

ま 生野 生野

日 生野 生野

一月

箱荷の井子ま付白ケ

かこの世もこの月のあつたてて天下神

石清水

石清水のまの月あつたててねえ月

生田

石清水のまの月あつたててねえ月

石山

都々のまの月あつたててねえ月

生田

都々のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

石見

石見のまの月あつたててねえ月

り
不枝
凡の取の園の裏まのり
二上山
ひの取の明のしか馬二上の月まのまの

神といく人紀
凡の取の園の裏まのり
二上山
ひの取の明のしか馬二上の月まのまの

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

又
白少の少
又
白少の少

建 宇津山
いふふり申さうりひのやと水あううのいふつと

又 名 猪名
名 猪名
名 猪名

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

日 大井川下す代土心とよひのりんまこりこ
又 荒本
又 荒本

菅田池
おてかり
佳吉

林とて月と夕の影はるを
おてかり
佳吉

明のうす由の浦
おてかり
佳吉

箱荷
おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

おてかり
佳吉

のち 舟 藤原の原とて

又 附言 白の五の爲地

又 くら山のり

又 合て

又 水との地

又 爲の地

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

又 大言

大井川... 武山

朝日山

天香久山

飛馬山

青峯

有馬山

阿波手

足柄

相坂

安積

青羽山

清滝

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

中將之衣冠に於ては十月廿日ありて

白河 白河 白河 白河 白河

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

冬部

猪名入久途都花入 此野麻入

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

信州 信州 信州 信州 信州

横河
この山は昔より村を治むる者ありて

わたりていづるなり神を祀る所のありて

久々の山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

山は昔より村を治むる者ありて

丸首社の方へ植入

暗井山

我々の方へも... 谷山もぬきぬき

山田急

この川も... 智光山

借入

清見海淵... 尚長

水並止

水並の... 信支

信支

限の... 甲斐根

甲斐根

志賀三種清滝 自馬方末島

一雲

小汗那智首丸多末島

... 伊勢山

常盤

... 保孝

小神

... 松本社

又

... 茶領

宇陀山

... 推經

猪名

... 栗栖小神

夫田野

... 夫田野

真野

... 夫田野

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

千 不夜 宿の南や 宿のてまのこも 眠る

仲は九次より後の宿に宿を宿れり 宿のてまのこも 眠る

持のりも 宿のてまのこも 眠る

又 宿のてまのこも 眠る

清滝のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

宿のてまのこも 眠る

古
ひた方三他
伏見
石
ひた方三他
伏見
石

胡戸のて都のさつ
伏見
石
胡戸のて都のさつ
伏見
石

小菅
古柄
石
小菅
古柄
石

初雪
不二
石
初雪
不二
石

又
不夜
石
又
不夜
石

日
伏屋
石
日
伏屋
石

又
本備
石
又
本備
石

日
巨勢
石
日
巨勢
石

又
此陽
石
又
此陽
石

日
此山
石
日
此山
石

又
天香
石
又
天香
石

日
飛鳥
石
日
飛鳥
石

又
朝原
石
又
朝原
石

日
朝原
石
日
朝原
石

又
阿古木
石
又
阿古木
石

日
相坂
石
日
相坂
石

又
有乳
石
又
有乳
石

日
明石
石
日
明石
石

又
淡路
石
又
淡路
石

日
伏保
石
日
伏保
石

又
能所
石
又
能所
石

日
佐夜
石
日
佐夜
石

又
里
石
又
里
石

日
情
石
日
情
石

又
貴弁
石
又
貴弁
石

日
家
石
日
家
石

又
家
石
又
家
石

日
家
石
日
家
石

凡ての事... 不考

中... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

凡... 水尾

十四

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

水尾

姉賀等
凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

湖海
湖やりの水も入るは海に流るる首をうつ

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

都馬の事ありはりぬるは世の事なり

山科の事ありはりぬるは世の事なり

いさ海に流るる水は世の事なり

明なかに入るる水は世の事なり

夜舟の事ありはりぬるは世の事なり

君の事ありはりぬるは世の事なり

入目ん事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

舟の事ありはりぬるは世の事なり

子も事ありはりぬるは世の事なり

よとの海に流るる水は世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

凡そこの世の事ありはりぬるは世の事なり

又 河津の宮より一ノ川流津迄は恨と名の天

戸津を定を渡り舟は海に中も舟は行りて

月と花は実家より紙を吹く舟は行りて

酒は吹く舟は行りて舟は行りて舟は行りて

夕暮と舟は行りて舟は行りて舟は行りて

有栖川 舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

舟は行りて舟は行りて舟は行りて舟は行りて

あ 入来路
心指さるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
心指さるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾

○指 奴

入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
心指さるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾

○撰

入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
心指さるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾

一神樂

入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
心指さるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾

一山原電

入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
心指さるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾

一歳暮

入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
心指さるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾

神祇

一神

入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
心指さるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾
又 眞神の(重)なる
以てさるる尾(あ)て入来路の一言をて出指さるる尾

賀茂の神を命んて...
述懐の文とてあり

千 言とありぬ...
日 ありし...
の如 ありし...

高城...
神の...
神の...

香推...
神の...
神の...

玉伴...
神の...
神の...

月讀...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

神の...
神の...
神の...

一千本 斤橋

凡 伊勢神 神道山 天下の神やれい 若の代山 夫 大子 神道山 伊勢神 神道山 天下の神やれい 若の代山 夫 大子 神道山 伊勢神 神道山 天下の神やれい 若の代山 夫 大子

拜教

一寺

此の寺は... 鳴海の寺... 小余... 鳴海の寺... 小余... 鳴海の寺... 小余... 鳴海の寺... 小余...

此の寺は... 鳴海の寺... 小余... 鳴海の寺... 小余... 鳴海の寺... 小余... 鳴海の寺... 小余... 鳴海の寺... 小余...

○空室

花山 移入

唯成 雄士入 更級 入 三輪 花入
三至 齊入 水衣 上河 鶴入 信文 捲入
貴赤 祿 雪入 作京 上同 比良 花入 比敷 月入
後河 折入 鈴齊 雪入

一 嶽

生野
伊吹
日
馬
吉野 月入 富士 時雨 入 九師 上 月

一 峯

箱荷 伊勢 折入
いかり 山 茅の 根 村 之 知 明 々 之 け け 文 之 け け
伊吹 妹背山 入
小倉 山 茅の 根 村 之 知 明 々 之 け け 文 之 け け
神六の 茅の 根 村 之 知 明 々 之 け け 文 之 け け
龜山
高城
荒山
立田
通光

神道 山 茅の 根 村 之 知 明 々 之 け け 文 之 け け
伊吹 妹背山 入
小倉 山 茅の 根 村 之 知 明 々 之 け け 文 之 け け
神六の 茅の 根 村 之 知 明 々 之 け け 文 之 け け
龜山
高城
荒山
立田
通光
伊吹 妹背山 入
小倉 山 茅の 根 村 之 知 明 々 之 け け 文 之 け け
神六の 茅の 根 村 之 知 明 々 之 け け 文 之 け け
龜山
高城
荒山
立田
通光

海女 塩竈
塩竈の浦に海女と云ふ處は燈の光に誘はるるなり

日吉社 志賀の心と云ふ所なり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

真田 入明 入吉 入花

一 湊

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

志賀の浦 志賀の浦と云ふ處は天下に名ありけり

猪名 入三津 入水 入花

武庫鳥鳥入宇治五月雨入野洲橋入

飛鳥蛙入伏保上同清滝抱入兼布祓月入

三輪二枝入筋入水鳥入鈴麻小葉入

○河名 舟生 水之原 板入

松入のこままはなかなる舟生のり毎の五月雨

一池 箱荷 地の田子教とんどのありの 五月雨

池水の池とていへば代かきおのすももたは

今もろ十市地のとりのおろそそな人よあつぬあ

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

又 二山入 天香久山 入る地の少を 先後

その山に石井ありし物にむらさきのつと
つらねよ

じつとみよおほい山の水のつとみよ今つとあはれ
岸

お代へはるのたつとあはれつとみよ今つとあはれ
津守

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
土田

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
三井 数冬入三室柳入 住吉 数冬入 水原 数冬入

一滝 猶荷 戸全 数冬入 竜門 桃入 布川 所

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
伊善

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
伊善

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
伊善

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
伊善

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
伊善

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
伊善

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
伊善

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
伊善

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
伊善

つとみよあはれつとあはれつとあはれつとあはれ
伊善

一橋 泉河 泉の川の舟に打橋に

博多

海をよこしにけしうらうら唐舟の四代々之書

舟りかき金にありし舟のしきとわき板こわ

おもしろい船とてふ舟の船の船と舟の船

まきの舟の浦の船の舟の舟の舟の舟の舟

音羽川舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

夕陽の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

生ノ海ノ舟土博...

司召......

舟......

日......

夫......

日......

使......

池......

舟......

袖......

七月......

浅......

山......

阿......

舟......

舟......

舟......

舟......

舟......

舟......

舟......

あ 真所
そくしゆいのも 巻向
吉白の捨 水鏡

ま 待乳山
君 芭蕉

日 舟五
舟 基雅

伏 伏見
伏 伏見

石 石
石 石

浪 浪
浪 浪

全 全
全 全

日 日
日 日

藤 藤
藤 藤

ほ ほ
ほ ほ

難 難
難 難

日 日
日 日

み み
み み

天 天
天 天

の の
の の

用 用
用 用

未 未
未 未

之 之
之 之

浪 浪
浪 浪

白 白
白 白

又 又
又 又

あ あ
あ あ

ま ま
ま ま

日 日
日 日

伏 伏
伏 伏

石 石
石 石

浪 浪
浪 浪

全 全
全 全

日 日
日 日

藤 藤
藤 藤

ほ ほ
ほ ほ

難 難
難 難

日 日
日 日

み み
み み

天 天
天 天

の の
の の

用 用
用 用

未 未
未 未

之 之
之 之

浪 浪
浪 浪

白 白
白 白

又 又
又 又

六 山城の石田の木の指の...
七 一椿 元師奉元
八 一神 補院

山城の石田の木の指の...
一椿 元師奉元
一神 補院

山城の石田の木の指の...
一椿 元師奉元
一神 補院

又 舟引 舟引の流し 舟引の目とまよふ二夜をともすの流し

田上の香えの計の町ありしは種の花なる人 香え

香しゆぬの香とて 那良志五

世合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

志合ふとよし 舟引

大 此より果てんて九條の御堂の御堂に...

思川 思川がまゝとては浪の跡に...

鳥 鳥の鳴き声は...

伏見 伏見の御堂は...

有馬 有馬の御堂は...

足柄 足柄の御堂は...

有乳 有乳の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

三室 三室の御堂は...

陸石 雄波恩塩下 陸路 下らしては後には海に流るる也 下

建水 千のりや零も 陸路 千のりや零も 陸路

水尾 反なる 陸路 反なる 陸路

又 凡の 陸路 凡の 陸路

日 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

一 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

又 千のり 陸路 千のり 陸路

一 宛 井中なる

花山 神山 又 神のついでに...

立田 相坂 清の屋敷...

音羽 入足 都島

輪田 舟田川 舟田

越海 舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

舟田川 舟田

一絶

春日叔入

五

一免 何なくかきつたのわかれり

一孤

相坂 馬鹿山

一捕

首流岸

一匙

一野 庄里小野

一

雅波のきり

一

大ニニ木

一

安彦

一

依野

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一

山城のさく

一 點 西川 船走 西川のついでに住つて花の都の

賀茂川 賀茂川のついでに住つて花の都の

桂川 桂川のついでに住つて花の都の

五雲馬川 五雲馬川のついでに住つて花の都の

大井川 大井川のついでに住つて花の都の

五 五雲馬川のついでに住つて花の都の

一 鱧 藤江 藤江のついでに住つて花の都の

一 鯉 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 鯛 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

一 貝 吹夜 吹夜のついでに住つて花の都の

筑波 八丈 大江山 八布角 蛙入 安部 早苗入

貴布祢 神入 三輪 八水 葦丘 早苗入 廣江 早苗入

菅原伏入 早苗入 十日 同上 伏見 丁入 志賀入

里邊 さいの末 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

りか さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

汗 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

何れ さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

杉 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

一松 泉川 筏入 伊吹 菅入 志賀 八丈

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

一鐘

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

初と 拾包 月 さいのつと さいのつと さいのつと さいのつと

山の寺の堂の隔通の鐘は掛付のりあり

比叡

いづれの山々の鐘はもとの眠りたるは

菅原伏見

大正徳の宮もまた多岐の町人の大の場

鈴鹿

吾れもこのくまの鐘はいつかあつて鐘は

我五輪

いづれの大津の鐘は浦つらひ我を捉へん

石上

石上 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

飛馬寺

飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺 飛馬寺

の千
いそ我位の山鹿とてつが言果なるるに後

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

保州
保州の山鹿とてつが言果なるるに後

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

山鹿
山の山鹿のこいほれらるる千の家の鹿

拾遺雜 藤次不命

一 わさくら丸 大内山

二 大内山 藤次不命

三 糸竹 大内山

四 神代川 大内山

五 一 緒地橋 庄家

六 一 今宮 五十鈴川 地入

七 一 馬居 相坂 仲心

八 一 竹田 住吉 新島

九 一 白鳥 今宮 五十鈴川 地入

十 一 大内山 小塩 右の神

十一 一 大内山 小塩 右の神

十二 一 大内山 小塩 右の神

十三 一 大内山 小塩 右の神

十四 一 大内山 小塩 右の神

十五 一 大内山 小塩 右の神

十六 一 大内山 小塩 右の神

十七 一 大内山 小塩 右の神

十八 一 大内山 小塩 右の神

十九 一 大内山 小塩 右の神

二十 一 大内山 小塩 右の神

二十一 一 大内山 小塩 右の神

二十二 一 大内山 小塩 右の神

二十三 一 大内山 小塩 右の神

二十四 一 大内山 小塩 右の神

二十五 一 大内山 小塩 右の神

二十六 一 大内山 小塩 右の神

二十七 一 大内山 小塩 右の神

二十八 一 大内山 小塩 右の神

二十九 一 大内山 小塩 右の神

三十 一 大内山 小塩 右の神

三十一 一 大内山 小塩 右の神

三十二 一 大内山 小塩 右の神

三十三 一 大内山 小塩 右の神

三十四 一 大内山 小塩 右の神

三十五 一 大内山 小塩 右の神

日くし三十首のちちり中子

一五 法住吉の山とみん七住吉神住吉と住吉

法住吉の山とみん七住吉神住吉と住吉

春日月入雲林 櫻入園茶河舟入

一六 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

一七 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

一八 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

一九 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

二〇 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

二一 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

二二 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

二三 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

二四 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

二五 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

二六 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

二七 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

二八 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

二九 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

三十 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

三十一 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

三十二 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

三十三 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

三十四 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

三十五 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

三十六 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

三十七 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

三十八 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

三十九 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

四十 阿彌住吉三葉三の提の佛住吉ら我と我住吉の杖住吉

一 ぼり 馬込の井 雷入

二 坂山言入 山花入

三 入事 入事 入事

四 今頃の言入 入事 入事 入事

五 今頃の言入 入事 入事 入事

六 今頃の言入 入事 入事 入事

七 今頃の言入 入事 入事 入事

八 今頃の言入 入事 入事 入事

九 今頃の言入 入事 入事 入事

十 今頃の言入 入事 入事 入事

十一 今頃の言入 入事 入事 入事

十二 今頃の言入 入事 入事 入事

十三 今頃の言入 入事 入事 入事

十四 今頃の言入 入事 入事 入事

十五 今頃の言入 入事 入事 入事

十六 今頃の言入 入事 入事 入事

十七 今頃の言入 入事 入事 入事

十八 今頃の言入 入事 入事 入事

十九 今頃の言入 入事 入事 入事

二十 今頃の言入 入事 入事 入事

二十一 今頃の言入 入事 入事 入事

二十二 今頃の言入 入事 入事 入事

二十三 今頃の言入 入事 入事 入事

二十四 今頃の言入 入事 入事 入事

二十五 今頃の言入 入事 入事 入事

二十六 今頃の言入 入事 入事 入事

二十七 今頃の言入 入事 入事 入事

二十八 今頃の言入 入事 入事 入事

二十九 今頃の言入 入事 入事 入事

三十 今頃の言入 入事 入事 入事

儿子

日 此の夜乃竹田の便車脱して音守の目
相坂
山抄の夜乃申の便車と心や夕の脱の目
の便積車 小野丸八入

○水車 又 汲や付役の川の水車 中野の
一 継橋 奥野月八 奥河 三入

一 中道 中野
人等 此の夜乃申の便車と心や夕の脱の目

日 此の夜乃竹田の便車脱して音守の目
相坂
山抄の夜乃申の便車と心や夕の脱の目

一 中道 中野
人等 此の夜乃申の便車と心や夕の脱の目

一 中道 中野
人等 此の夜乃申の便車と心や夕の脱の目

一 中道 中野
人等 此の夜乃申の便車と心や夕の脱の目

一 中道 中野
人等 此の夜乃申の便車と心や夕の脱の目

至永五采子五月廿日
所書所出子多和泉掾

